

ATC施設利用・共同開発研究申請書 (☐ 新規 ☒ 継続 ☐ 変更)

国立天文台先端技術センター センター長 殿

令和 2年 2月28日

下記のとおり施設利用を申請します。 (Excel で提出してください)

2020-005

① 代表者氏名：花岡 庸一郎			
② 所属機関/部局：国立天文台太陽観測科学プロジェクト			
③ 職名 又は 学年：准教授		④ 連絡先 (詳細ページへ記入してください)	
⑤ 研究課題名：太陽光学赤外観測における撮像・実時間処理システムの開発			
⑥ 研究課題および施設利用の目的 URL (省略可):http:// 太陽の光学赤外観測において、観測データ取得とそれを実時間処理するシステムをベースとした先端的装置開発を進める。特に今年度は、科研費新学術研究「太陽地球環境予測」(平成27～31年度)にて開発した次世代赤外偏光観測装置の実観測への投入を念頭に置いて、問題点等を解決しつつ、実用カメラとして京都大学飛騨天文台などでの観測を行う予定である。その他、地上太陽観測における次世代機器の開発実験を行う。			
⑦ 希望利用期間：2020年4月1日 ～ 2021年3月31日		(継続使用の場合は、一年毎の更新が必要)	
先端技術センターの関連職員の氏名を記入。(該当者がいない場合は記入不要) 鎌田有紀子			
利用設備の申請：使用する項目にチェック(☒)を入れてください。			
☒ メカニカルエンジニアリングショップ 業務依頼の内容を具体的に裏面に記入してください。	☒ 設計	☒ 実験スペース	__ × __ m ²
	☒ 工作依頼	☒ 電源の使用	100V, __A, __口 200V, __A, __口
	☐ 測定・評価	☐ クレーンの利用	この欄に利用クレーンの規模を記入して下さい。
	☐ 超精密	☐ 特定化学物質	この欄に物質名を記入して下さい。
☒ オプティカルショップ	測定器の予約はWebを利用して下さい。		
☐ スペースチャンバーショップ 裏面に作業内容を記入してください。	☐ 大型スペースチャンバ ☐ 中型真空チャンバ ☐ 小型真空チャンバ ☐ その他 (	☐ 有機溶剤 ☐ 高圧ガス	この欄に使用する溶剤の種類を記入してください。持ち込む場合は、別途届出用紙に記入して提出してください。 別途届出用紙に記入して提出。
	☐ 特殊蒸着・超微細加工ユニット 裏面に依頼内容を記載してください。	☐ 特殊蒸着 ☐ 微細加工	☐ 液体窒素 xx ㍓/月 ☐ 液体ヘリウム xx ㍓/月
☒ クリーンルーム (CR) 裏面に作業内容を記入して下さい。	☐ 大型CR(クラス1,000) ☐ 中型CR(クラス10,001) ☒ 小型CR(クラス10,000)	☐ 真空ポンプ 設備管理ユニットに予め相談必要 ☒ エレクトロニクス測定機器利用 裏面に測定機器を記入して下さい。	☐ 冷却水の利用 ☐ サブミリ波FTS
	☐ その他 (		
安全衛生講習： ☐ 希望する / ☒ 希望しない		保険加入の有無(学生のみ): ☐ 有 / ☐ 無	

申請事項に変更が生じた場合は、速やかに変更申請書を作成し提出願います。

送付先(先端技術センター事務): atc-office@atc.mtk.nao.ac.jp